

経営方針と対処すべき課題（有価証券報告書より）

1 目指す姿と数値目標

経営理念

より良き品を、より早く、より多く、より安く、より賢くつくことで持続可能かつ地球にやさしく豊かな社会の実現に貢献する

売上高
2.5兆円

営業利益
2,500億円

2 中長期の経営戦略

1. コア事業の強化

超精密機械加工技術・垂直統合生産システム・グローバルネットワークを強化し、ベアリング・モーターで圧倒的シェア獲得

3. 相合によるシナジー創出

10のコア技術融合で8本槍製品を進化させ、自動車・航空機・ロボティックス等での新価値提供

2. 多角化でニッチ戦略

8本槍製品（ベアリング・アナログ半導体・モーター・アクセス・センサー・コネクタ・電源・無線通信）での特定領域での高シェア獲得

4. QCDESS戦略推進

品質・価格・納期・サービスにEco・Efficiency・Speedを加え、脱炭素とSDGs達成に経営リソース投入

3 対処すべき課題

① サステナビリティと成長の両立

- ・企業成長と地球環境・社会持続可能性の実現を同時進行
- ・経営の本質をサステナビリティと位置付け

② 脱炭素社会への対応

- ・2031年3月期の温室効果ガス削減目標がSBTi認定を取得
- ・Scope1,2の約9割が電力由来のため省エネ活動推進
- ・MMIビヨンドゼロで顧客製品のCO2削減にも貢献

③ 人的資本による事業強化

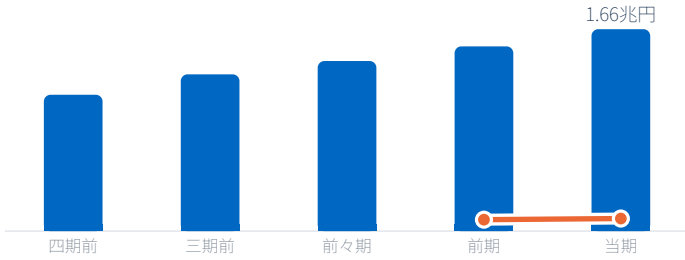
- ・あらゆる世代の人材を惹きつけ、利益・生産性・品質への強いコミット創出
- ・マネジメント変革と新企業文化醸成で社員の自走強い組織づくり

面接で使えるポイント

- ・経営理念の『より良き品を、より早く、より多く、より安く、より賢くつくる』という5つの価値軸に全社で取り組む企業文化
- ・2029年度売上高2.5兆円・営業利益2,500億円目標に向けた8本槍戦略での多角的事業ポートフォリオ構築
- ・2051年100周年に向けたカンボジア50MW・タイ150MW規模の太陽光発電事業化で脱炭素社会実現に貢献

証券コード 6479

業績の推移（売上＝棒 / 営業利益＝線）



※営業利益は直近2期のみ開示（有報の様式変更による）

暗記する数字3つ

連結売上高
1.66兆円営業利益率
6.2%財務健康度
47点 / 100点

将来性 曇り / 就活偏差値 62.9（当サイト算出の参考指標）

平均年収
785万円

電気機器内 66位/225社

平均年齢
45.0歳

電気機器内 54位/225社

平均勤続
15.9年

電気機器内 115位/225社

女性管理職
4.1%

電気機器内 124位/182社

男性育休
90.0%

電気機器内 59位/171社

※平均年収は提出会社単体・有価証券報告書ベース。順位は同33業種内の掲載企業での比較。

ここから下は自分で書く（面接で話すこと）

志望動機の核

上の数字・事業と接続して書く

自分の経験との接点

逆質問メモ

※1つはデータ起点で（例：勤続年数が長い要因は…）

直近ニュース十一言

参考: ミネベアミツミ、IBM Bobで挑む「AI駆動開発」～IB

